

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成29年												平成30年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月 ~1日	4月 ~8日	4月 ~15日	4月 ~22日	4月 ~29日	5月 ~6日
カンピロバクター	61	68	80	122	83	118	142	87	98	161	109	84	37	39	48	19	18	20	29	14 (19)	8
病原性大腸菌	107	105	89	113	64	135	206	161	102	112	73	110	66	51	44	21	21	19	15	15 (22)	4
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	0	1	7	11	10	13	18	29	9	12	16	3	3	1	1	0	0	2	1	1 (2)	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	11	12	15	9	21	32	17	24	24	9	12	14	11	7	6	6	2	7	1 (3)	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	16	19	13	17	15	23	27	16	22	19	15	16	12	11	13	2	3	1	4	1 (2)	1
腸炎ヒブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	3	0	5	9	11	5	14	3	1	0	7	5	0	2	1	0	0	0
ロタウイルス	1	0	1	6	6	3	1	1	0	0	0	0	2	11	18	6	12	16	9	7	4
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	7	4	8	6	11	13	8	2	1	3	7	21	13	13	17	1	2	1	0	0	0

* () は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

広島県感染症発生動向週報

平成30年第18週(4月30日~5月6日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	3	結核	3					1		2
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類全数	6	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1				
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	1						1	
		百日咳	3		2					1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第18週 4/30～5/6)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

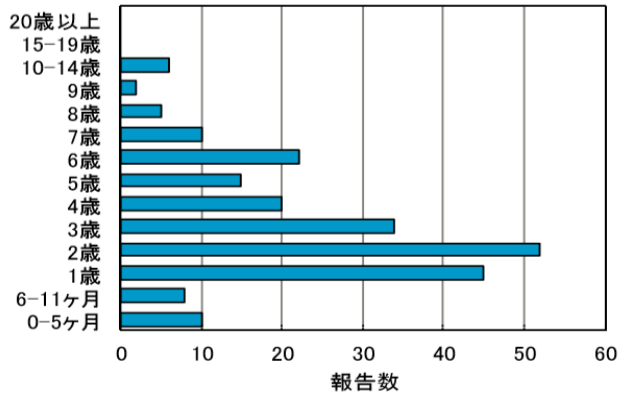
1. 感染性胃腸炎(ロタウイルス)

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)は基幹定点から23人の報告があり、多い状況が続いています。年齢階層別報告数は、2歳(22.7%)、1歳(19.7%)、3歳(14.8%)の順に多く、5歳未満が全体の73.8%を占めています。

例年、乳幼児を中心に、5月頃まで報告数が多い傾向にありますので、オムツや吐物の適切な処理、手洗いの励行など、感染予防対策を心がけましょう。

2018年第18週(4月30日～5月6日)は、ゴールデンウィーク期間中のため、医療機関の休診の影響で、実際の患者数よりも少なく報告されている可能性があります。したがって、各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況(週報対象)」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

基幹定点からの感染性胃腸炎(ロタウイルス)年齢階層別報告数 2018年累計(第18週現在)



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	7	0.19	1.12		小児科	流行性耳下腺炎	8	0.33	0.53	
	咽頭結膜熱	7	0.29	0.37		小児科	RSウイルス感染症	12	0.50	0.07	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	1.33	2.27		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	140	5.83	6.78		眼科	流行性角結膜炎	9	1.13	0.63	
小児科	水痘	1	0.04	0.49		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	手足口病	9	0.38	1.01		基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.18		基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.11	
	突発性発しん	2	0.08	0.32		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	7	0.29	0.07		基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	23	3.29	-	

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↗ (白) ↘ (白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	52	男性(20歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	女性(80歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	6	女	2018/03/28	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(40.0) 鼻炎	8	男	2018/04/01	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
感染性胃腸炎	発熱 嘔吐 下痢	3	女	2018/03/27	糞便	A群ロタウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 咽頭炎	1	男	2018/03/28	咽頭拭い液	ヒボウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載